

会長テーマ：クラブの主役は、会員一人一人です。

国際ロータリー第 2770 地区第 8 グループ越谷南ロータリークラブ  
〒343-0842 越谷市蒲生旭町 10-14 中野ビル 2F Email : info@koshigayasouth-rc.jp  
TEL : 048-987-5761 FAX : 048-987-5762 例会日：毎週木曜日 12 : 30~13 : 30



2018年 12月 13日 第2178回例会 会報

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【会長あいさつ】

荒井信宏会長



皆様、こんにちは。12月8日(土)のクリスマス例会には多くの会員の皆様、ご家族の方々に参加して頂きましてありがとうございました。当日は青少年交換学生のアレックス君・米山奨学学友の皆様にも参加して頂いてと大いに楽しく盛り上がったと思います。

今回のクリスマス例会は、当クラブにとって初めてとなる昼間の開催でした。お洒落な六本木、庭園が素晴らしいお洒落な会場でのクリスマス例会、私にとっても思い出に残るクリスマス例会になりました。今回の開催、そして演出して頂いた和田親睦委員長及び親睦委員の皆様、本当にありがとうございました。

さて、今年度の上半期も本日と来週の例会の2回を残すだけになりました。ここまでの反省と後半戦を迎えるに当たっての心構えをするため、改めて「会長とは」そしてパートナーの「幹事とは」について確認しようと思いました。そこで、赤松直前会長からお借りしたクラブ会長スピーチ集の中から抜粋した、「会長・幹事の役割」についてお話したいと思います。

会長はロータリーの象徴ではありますが、執行権限は何一つ持っていません。持っていないからこそロータリーが光るのです。会長はクラブの代表権者ではありますが、会長の代表権と言ってもそれは法的な意味での代表権ではありません。一方、幹事もクラブの代表権者であります。そのことは、会員の身分証明書をみれば明らかのように、会員身分を証明す

る権限は、幹事が持っています。幹事は、クラブ内外の情報を一身にプールしているので、クラブ管理の実務の代表者であり、クラブの中心人物です。

会長の役割は、例会でアドバルーンを上げて、皆にやる気を起こさせることです。会長は、クラブ管理の全てのことを知って、しかも知らない顔をしていなければなりません。逆に幹事は、こと手続きに関しては知らないことでも知った顔をしていなければならないのです。

会長と幹事は一体でなければなりません。人間社会は仕様がなないので、幹事の悪口は必ず会長のところへいきます。その場合、会長は絶対に幹事を守らなければなりません。同様に、会長の悪口が幹事のところへ来たときは、幹事が会長を守らなければなりません。

このように、会長幹事がお互いに守り合うことによって、クラブというものは円滑に機能するのです。

私達、会長幹事は残りの7ヵ月、お互い助け合って越谷南クラブを盛り上げて行きたいと思います。

【幹事報告】

中村直弘幹事



- ハンブルグ国際大会ガバナーナイトの案内をさせていただきます。来年6月1日(土)、受付 17:15、開会 18:00、HOTEL HAFEN HAMBURG で開催されます。登録料は一人 15,000 円です。

<前回からの継続>

- ロータリー財団から確定申告用寄付金領収書をお預かりしています。年明けに皆様へお渡しする予定ですが、先に必要な方はご連絡ください。
- 越谷南高校より第 18 回ウィンターコンサートのご案内です。12月26日(水)、越谷コミュニティセンター大ホールで、14:30 開場、15:00 開演の予定です。

## 【委員会報告】

青少年奉仕委員会

仁多見委員長

12月14日委員会を開催致します。委員の皆様宜しくお願  
い申し上げます。



親睦委員会

和田委員長

本日親睦委員会を開きます。例会終了後委員の皆様はお集ま  
りください。



## 【3分間スピーチ】

ロータリー情報 赤松委員



本日は、元ロータリアンOさんの22年前（1996-97）の  
執筆原稿を読ませて頂きます。

『スマイルボックス（ニコニコボックス）』

スマイルボックスはロータリー特有のものであって、しかも  
最も端的にロータリーを表しています。それはこのボックス  
が例会をにぎわせて親睦を増進し、そのお金が社会奉仕資金  
になる、すなわち「親睦から奉仕へ」のロータリーの本質へ  
具現しているからです。

ロータリーの会費は運営費であって、奉仕のお金は含まれ  
ていないという事は、すでに述べました。元来奉仕はロータ  
リアン個人が行うべきものですが、ある程度はクラブのレベ  
ルで行う必要があります。その場合でも個人の篤志という点  
を忘れてはなりません。ロータリアンの中にはお金持ちもあ  
り、出し振りの良い人もあります。一方地味な生活態度の方  
もあります。奉仕は個人の篤志が貴重ですから、平等に奉仕  
の資金を出させるのは本質にもとります。この主旨を生かし  
たのがスマイルボックスによる基金です。

したがって無記名で自主的判断の金額を入れるのが望ま  
しい訳です。少なくとも均一割り当てのしたり、基金額をそ  
の場で発表したりするのは本旨にもとります。誰にでもある  
誕生日・結婚祝だからといってこれを会費の一部として徴収  
するのは大きな誤りです

その上スマイルボックスでは会社の損金に落とせぬから  
などというのではお話になりません。結婚記念日のしても、  
これを例会で祝われ夫人との初めての出会いの話でもさせら  
れれば会場はワッと沸き上がって楽しくなります。祝いの花  
束をもらって帰れば家庭またこれ円満というものでしょう。  
こんな場合のスマイルボックスはいわばチップのようなもの  
で気が向けば大いに奮発したくなるものなのです。

また結婚、誕生、入学等の決まったもののほか、話題にされ  
ても惜しくないものなら、なんでもスマイルボックスになり  
ます。ご夫婦円満の態を見かけたとか、いくらでもあります。  
いい意味のスッパ抜きをして会場を沸かせるからスマイルボ  
ックスでもあります。こうして集まったお金が社会奉仕その  
他の奉仕が可能になります。

しかし奉仕の資金に引き当てるには大体の予算を立てる必  
要があるでしょう。したがってある程度の「相場」を作って  
年間の拠金額の目標を立てるのはよいでしょう。まず年間一  
会員二万円くらいは集まるでしょう。もっともクラブ規模や  
立地条件によって幅のあることはいうまでもありません』

## 【ロータリーの友紹介】

公共イメージ

斎藤委員



p9-12「クラブを訪ねて」に越谷ロータリークラブが掲載  
されています。引き付けられる文章と見るだけでも活気が伝  
わる写真を是非ご高覧ください。

p31「ロータリーアットワーク」に吉川中央ロータリーク  
ラブの活動が紹介されています。

左開きp22-25「ロータリー日本財団平成 29 年度事業報  
告」が掲載されています。

## 【表彰】

第36回米山功労クラブ



## 家庭集会報告

### ロータリー情報委員会 中島委員長

先月開催されました家庭集会のテーマは「出席について、みんなで考えよう」です  
では1班から報告して頂きます



### 1班 岡田班 発表岡田班長

11月22日南越谷

木曽路にて開催

出席者：岡田、池田  
荒井、中島、  
神谷、長澤  
斎藤(寿)、  
小林(秀)  
の8名



- ① 出席免除の申請をしているが役職にある為必要な時は出席しなければならないので出席している
- ② 木曜の昼に仕事上忙しくて出席が苦しい時がある。
- ③ 会長の挨拶が聞きたくて出席率が上がっているようだクラブの例会が楽しくなることが大切だと思う。
- ④ 例会運営は、事業に従事すべき時間を割いてする、例会に参加する会員に有益な情報を提供するべきで、プログラムの充実等、クラブ奉仕活動に予算を多く取るべきではないか。
- ⑤ ロータリーに入って居ることで、自分の人生にプラスになっている、色々な面で成長させてもらっている。長く在籍している事が大事、休みだすと出席しにくくなる。忙しい時は仕事優先、出席を強要すべきではない。
- ⑥ 他クラブへMUに行くことも計画してはどうか。市民祭りのように長時間係る事業にはMUカードを2-3枚出してもよいのでは、そうすれば出席率の向上になる。
- ⑦ 出席免除者は、欠席しても出席率は下がらないが、出席すれば出席率が上がるので、出席免除者を多く認めても良いのではないか。
- ⑧ 例会日に、仕事の都合をつけるように少しずつ努力をしていけば、何年後に変化していけるのではないか。例会に出席しなくても、情報は流すべきではないか。無理をする必要はない。委員会活動は例会場ではなく、別に夜飲み会等で行えば、欠席がちな方とも話ができる。3年未満の会員の例会場以外での出席率が高い。誘いの電話をかけることが大事。気持ちに離れていないのがよい。◎最後に皆さん、仕事が大事無理をせず、出席できる時に出席すればよく、寛容の精神で長く続けることがよいのではないか。  
職場の環境作りと同じではないかと思われます。

### 2班岩淵班 発表者染谷会員

11月8日

出席者：岩淵、染谷、  
荒井、中村、  
中島、飯泉、  
吉田、浅水、  
中内、三上  
長澤、  
の11名



- ① 年代別の出席率の説明があり 40歳～50歳が40%、60歳～70歳が70%
- ② 出席できない人に（会長が）呼び掛けて数字だけの事だけじゃなくて出席率の良い人に聞いてその何かを探して、出てこれない人の話を聞いてみるとか何か、探つてよい方向に向けてゆく。
- ③ 参加してくれる人を探す。夜間例会風を増やす、小さいグループでの会を増やす、小さい会社を増やしてみんなの関係を構築。
- ④ 声掛けをする、出てこいと言うとやめてしまう、今は昔と違う、夜間例会もどうだろう、会長のキャラ知己リーダーで違うプログラムは？
- ⑤ 出席が遠のくと出席しづらくなる、4回あるから半分位を出席要請をしては？、紹介者に声掛けてもらったり、小委員会を開く（事由はなんでも相談に乗ったり、食事会を開く、そうゆうのがあったらよいのでは）
- ⑥ 今まで甘えてこられたのでこれからは、仕事の質もあるけれど仕事の代理者を作って、出席するように、経営者として、会社に貢献することは素晴らしい、出席しやすい環境を作る。
- ⑦ 心配する人と、そうじゃない人がいる、月1回に決めている人も、長期欠席者の人が、心配、不安と、そうでない方がいる。
- ⑧ 昼間出られないので、会社の人数が少ない処でやっているのをつらい、オリンピック景気があるので、自分が中心になって頑張っている、今後は出席してゆきたい。
- ⑨ ロータリーは社会勉強のつもりで、視野が広がった、ロータリーの素晴らしさが他のクラブの人と、話を聞いたり、モンゴルに行って国際交流が出来て、人脈造りに関してよさを感じている、出席できない人に伝えてあげたい。自分が外向いて聞かせてあげたい、長期欠席者の人に卓話をお願いするのも方法でもある。
- ⑩ 夜間例会に出られる予定を聞く、面白い企画をする。

### 3班瀬尾班 発表者小池会員

11月16日若松にて

出席者：瀬尾、小池  
荒井、中村、  
中島、水町  
金塚、田中、  
加藤、  
小林(武)、の10名



- ① RLIに参加してロータリークラブでは、現在家庭集会を行っているクラブの方が少ないと知りました。

- ② 奉仕活動は、仕事あつての奉仕活動である。自分がプレーヤーある経営者の場合、仕事が優先なのは致し方ない。
- ③ 夜間の会合（委員会打合せ）に出ることもMUに可能とする。
- ④ 長期欠席者の出られない原因、理由を探る。
- ⑤ 紹介者の働きかけ、特に入会浅い方にはお声かけを
- ⑥ 長期欠席者及び欠席の多い会員さん山河出られる例会、イベント等に出て一生懸命に、活動する姿がある、出席されたときのお声かけを大切にしていこう。
- ⑦ 自らがプレーヤーである経営者の場合、仕事が優先なのは致し方ないとはいえ、御縁を頂いたロータリークラブです。なるべき参加して顔を出したい、ではどうしたら例会に出席できるか、？と言うことを入会時に私は考えました、会社のスタッフを育てる、もしくは事業内容を変え会社にも変化が起きました。
- ⑧ どうすれば例会に出席できる体制を構築すればよいか？自分が外に行けるような社内環境構築を考える家庭集会になりました。

#### 4班赤松班 発表者和田会員

11月15日 若松にて

出席者：赤松、和田、  
荒井、中村  
中島、小林(光)  
石川、奥村、  
金塚、深沢、  
仁多見、濱野  
清田、小山、  
の14名



- ① 時間軸であれば、夜間例会の活用やより楽しい会員に役に立つ催し（音楽鑑賞、落語）や食事の工夫、魅力ある卓話の活用が必要ではないか？
- ② 出席率向上がそれらの結果がスマイルに大きく貢献してゆくのではないかと  
より良い事業を行うために、委員会を早い段階で積極的に開催するべきである等、よいクラブになっていくように前向きな意見がなされました。
- ③ スマイルの予算は繰越金で社会奉仕を決めてゆくもので奉仕活動を決めてから予算抽出をするやり方は如何なのか。

#### 【スマイル報告】

スマイル 24 件 25,000 円  
 累計 935,500 円  
 水町、斎藤(寿)、濱野、吉田、金塚、岡田、中島、  
 小林(光)、荒井、飯泉、小池、田中、長澤、染谷  
 中村、田中(由)、和田、三上、深沢、深井、岩淵  
 仁多見、赤松、神谷、  
 ありがとうございます。

#### 【出席報告】

例会日	平成30年12月13日		
会員数	47名	出席	25名
出席免除者	8名	欠席	22名
出席率	55.6%	前々回MU	8名
MU修正率	91.4%	会報担当：	



#### 【例会終了後の親睦委員会】



#### 【本日の食事】

橋本家さんのカレー（セルフサービス）でした。

